



苫小牧市議会議員

小山 征三

通信

『冬』号

2022年 1月

小山せいそう事務所

苫小牧市ときわ町1丁目19-23

TEL0144(67)8255



健康とご多幸を祈念し



年頭に当たり、後援会の皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。一昨年から続いている新型コロナウイルスの影響で、直接ご挨拶する機会が減っていることをお詫び申し上げますとともに日頃より温かいご支援を賜っていることに心より御礼申し上げます。昨年も明るいニュースは少なくコロナ色となってしまいました。

最初は、誰もが新型コロナウイルスの感染は、それほどのことではないと思っていましたが、急激に緊張感が増し一昨年の2月末、北海道は独自の「緊急事態宣言」を発令しました。その後、横浜港では、クルーズ船ダイヤモンド・プリンセス号の乗客に集団感染が発生するなど全国に感染が拡大することとなりました。

昨年は、2回のワクチン接種が進み新型コロナウイルスの感染者数は、8月20日の25,876人をピークに全国の感染者数は減少に転じています。しかし、11月に新型コロナ変異株（オミクロン株）の感染者が発生するなど感染症の専門家は、年末年始に注意が必要だと指摘しました。新型コロナは、未だ終息の気配が見えず、本年はワクチンの3回目接種（ブースター接種）が行われる見込みです。

2022年は、新型コロナ感染防止対策を図りながら地域活動をどのように再開していくのか。また、駅前の再開発や旧エガオビルの問題にどう取り組むのかなど課題は山積しています。市民がコロナを乗り越え、日常を取り戻すことに全力を注いでまいります。

本年もご指導、ご助言のほどよろしくお願い申し上げます。

全国高校選抜アイスホッケー大会検証報告

団体競技にプール方式のPCR検査を提案

苫小牧市は、8月に主催した全国高校選抜アイスホッケー大会で150人が感染する新型コロナウイルスの大規模クラスター（感染者集団）が発生したことから国立感染症研究所への支援を要請し12月8日の市議会総務委員会に検証報告書を提出しました。

市は、感染対策として換気を良くするため公設リンク4カ所に大型扇風機の設置やCO2濃度の測定を実施し、チームごとに行動を把握する監視員を配置するとしました。しかし、チーム内の個々の行動管理には限界があり検査することが一番重要です。市が示した検証結果では、選手等のPCR検査または抗原定量検査の実施とありますが、実際にPCR検査なら多額の費用を要することから抗原検査をしていきたいと述べました。

私は、本市の大会で大規模なクラスターが発生していることからPCR検査を実施すべきと指摘。団体スポーツは感染者の特定ではなく、チーム参加の可否を判断するものならプール方式のPCR検査で十分ではないか、プール方式でチーム内に陽性者が出た場合は、保健所で再検査をするよう求めました。市側は、プール方式のPCR検査は考えていなかったとして検討する考えを示しました。

プール方式のPCR検査



鼻咽頭ぬぐい液

唾液

● プール規模 10人 

or

5人 

複数の人の検体を混ぜて検査する手法。
採取した検体を1度にまとめてPCR検査し、結果が陰性なら全員とも陰性と判断。
陽性なら個別に再検査するというもので、個別検査よりも費用が安く、判定時間も短くなります。

人々が行き交うまちづくり～駅周辺再整備

私は、これまでエガオ跡地への市民ホール建設など公共事業の複合化を求めてきました。また、市として駅前の再生ビジョンを具体的に示し、市民に分かりやすい市政運営に努めるべきと訴えてきました。

エガオ跡地について、これまで市側は「中心部の活性化に寄与させる約束で、まずは権利者から土地や建物の無償譲渡を受けている。その後はビルの解体を条件に利用計画を募り民間業者に無償譲渡する方針」と語っていました。昨年3月に示した「都市再生コンセプトプラン」の質疑で総合政策部長は「旧サンプラザビル跡地と周辺にある駅前広場、旧バスターミナルなどの具体的な再整備の考え方をお示ししたわけではない」と述べました。駅周辺の再整備の考え方を明確にしない限り、跡地問題は解決しないのではないのでしょうか。



災害に強いまちづくり～水道の耐震化

昨年10月7日夜に発生した地震により、首都圏では多くの場所で水道が損傷。東京都水道局によると、都内では23カ所で漏水が発生しました。一方で、全国の水道管路総延長は約66万キロあり、このうち法定耐用年数（40年）を経過した管路は平成30年度現在で約17.6%です。

法定耐用年数を超えたからすぐに交換が必要というわけではありませんが、全国では、年間2万件を超える漏水・破損事故が発生しています。そこで本市の現状に触れた令和2年度の監査報告の抜粋を掲載いたします。

令和2年度 水道事業に対する監査意見（抜粋）

（単位：％）

項目	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	
管路経年化率	苫小牧市	17.9	19.5	21.5	26.1	27.8
	類似団体平均値	16.2	16.6	18.5	20.5	

水道施設・設備や管路には既に法定耐用年数を超え、又は法定耐用年数に近づいているものが相当数あり、大規模な改良工事により料金回収率や給水原価等の経営指標にマイナスの影響が表れ、企業債未償還残高も増加するなど、後年度の経営への影響が懸念されるところである。

苫小牧市のワクチン接種計画（抜粋）

○ 追加接種について

接種時期 2回接種完了から8ヵ月経過後

使用ワクチン mRNA ワクチン（ファイザー社製または武田／モデルナ製）

○ 接種券の発送状況について

追加接種（3回目接種）の接種券

2回目終了時期	追加接種可能時期	接種券送付時期	備考
2021年4月以前	2021年12月	2021年11月下旬	11/22 発送
2021年5月	2022年1月	2021年12月下旬	-
2021年6月	2022年2月	2022年1月下旬	-
2021年7月	2022年3月	2022年2月下旬	-

○ 初回接種（1,2回目接種）の接種券

10月8日（金）までに全対象者への接種券発行が完了しました。

11歳の方については、12歳になった翌月上旬に接種券をお送りいたします。

接種券が届いていない場合は、コールセンター（☎0144-82-9660）へご連絡ください。

